



# 女子サッカー一部報告

~ 決勝で大阪体育大学を破る ~

## 全日大阪大会初優勝

### 3年連続関西大会に出場

第31回全日本女子選手権大会大阪大会決勝が7月12日大阪体育大学グラウンドで行われ、2年連続決勝に進出した大阪桐蔭高校は2-1で大阪体育大学を破り初優勝を飾った。この両チームと大商学園を破り3位となったFC ヴィトーリアは10月に行われる関西大会に出場する。1回戦をシードされた大阪桐蔭は2回戦で大阪高校ナンバーワンの星翔高校を9-1で撃破、続くクラブチームの強豪ヴィトーリアにも3-0で勝利した。2年連続同カードとなった決勝では先制点を上げたものの追いつかれる苦しい展開。延長戦かと思われた終了間際に決勝点を挙げ劇的な勝利をあげた。

#### 決勝(7月12日、大阪体育大学)35分ハーフ(カッコは前半のスコア)

大阪桐蔭高校 2-1(1-0)大阪体育大学  
[得失点]16分宮本(み)、54分失点、69分宮本(み)

劇的な幕切れとなった。延長戦かと思われた69分、中盤で相手ボールをカットした岸川が左サイド吉田(さ)にすばやくパス。吉田(さ)はサイドを突破しゴール中央に飛び込んだ宮本(み)が技ありのシュートを決めた。

昨年の決勝は4点を奪われ全く攻撃が出来ないまま終わった。「優勝するためには、決勝で負けなければならない」今年はまだにこの格言通りとなった。先制されると苦しくなるので守備意識は高かった。16分の先制点は相手の守備連携のミスを見逃さなかった宮本(み)が決めた。その前にもポストに当てるシュートでチャンスを決めきれなかったが今回は落ち着いてネットを揺らした。後半大阪桐蔭も守備の連携のまずさから失点し嫌なムードになった。しかしこの日は高体連新人戦で星翔高校に敗れ、また全日本高校選手権大阪大会を突破できなかった頃のチームとは思えない粘りを見せた。

全国大会出場には関西大会で上位2チームに入らなければならない。

#### OG選手と対戦

大阪体育大学には大阪桐蔭高校

OGの2選手が出場。現役生と卒業生が公式戦で対戦する初めての試合となった。天野監督と安田コーチは大体大卒業。応援となるとどっちにつけばいいのか迷うところだ。両チームが関西大会を突破し全国で活躍できるように願う。

#### 2回戦(7月5日、万博ガンバ大阪)30分ハーフ

大阪桐蔭高校 9-1(6-0)星翔高校  
[得失点]9分佐藤(り)、10分宮本(み)、17分佐藤(り)、25分松川、28分佐藤(り)、30+1分宮本(ゆ)、31分佐藤(り)、37分失点、44分坂口、54分坂口

星翔高校との試合は2月の新人戦で負けているだけに気合が入った。先制点を奪うのに少し時間がかかったが終わってみれば9点を入れる大勝となった。

#### 準決勝(7月11日、大阪体育大学)35分ハーフ

大阪桐蔭高校 3-0(2-0)FC ヴィトーリア  
[得失点]9分佐藤(り)、34分吉田(さ)、47分萩原

勝つと関西大会出場を決める大切な試合。緊張感あふれるスタートとなった。何度か先制点のチャンスを逃し悪い雰囲気になりかけていたが、佐藤(り)の先制点で楽になった。前半終了間際のいい時間帯に追加点をあげたのが大きかった。

全日本女子選手権大会:年齢制限のない日本で一番強いチームを決める大会。男子の天皇杯にあたる。高校生年代以上の女子チームが参加する。Lリーグのチームは12月に行われる全国大会から出場する。

### 草野詩帆 日本代表合宿に参加

2010年トリニダード・トバゴ(中南米)で行われるFIFA(国際サッカー連盟)U-17女子ワールドカップ出場を目指す日本代表U-16(吉田弘監督)合宿に前回5月の合宿引き続き草野詩帆が選ばれた。6月9日から14日まで福島県Jヴィレッジで行われたが途中で疲労骨折が判明し残念ながら途中離脱となった。回復は順調で8月上旬には運動を開始できると思われる。早期回復して活躍を期待する。

### 大阪(U-18)代表に9名選出

## 国際大会に参加

7月21日から23日まで中華人民共和国上海市で行われる第5回日・中・韓国国際女子サッカー(U-18)大会に参加する大阪府代表に大阪桐蔭高校から安食友貴、田中姿帆、古木愛佳、坂口友紀(以上3年生)、松井美樹、佐藤莉奈(以上2年生)、萩原真純、小川真名美、吉田早紀(以上1年生)が選ばれた。中国と韓国、日本が1年ごとに開催地を変え行われている。安田コーチもスタッフとして参加する。

### 大阪国体代表に2名選出

## ミニ国体大阪開催

国体本大会を目指す大阪府代表にGK安食友貴とDF田中姿帆が選ばれた。8月15日、16日万博大阪サッカー協会グラウンドで行われるミニ国体(関西2府県の代表で行われる本大会出場を決める予選)に出場。

## 日本代表の試合を観戦

5月27日、長居スタジアムで行われたキリンカップ「日本代表対チリ代表」の試合を全員で観戦した。ワールドカップアジア最終予選の直前の試合とあって、満員のスタジアムとなった。その中で話題の岡崎や本田のゴールを見ることができた。